

ふくしま 市議会 だより

Vol.214 令和4年11月1日発行



表紙の写真は
何でしょうか？
答えは次ページ
をご覧ください。



議会トピックス

- ・令和3年度の決算を審査しました・・・・・・・・・・・・・・・・このページ内をご覧ください
- ・(仮称)市民センターの建設が着工・・・・・・・・・・・・・・・・このページ内をご覧ください
- ・7月22日緊急会議を開催・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P 8
- ・秋季議会報告会・意見交換会を開催します・・・・・・・・・・・・・・・・P 8

決算特別委員会 ～令和3年度の決算を審査～

議長および監査委員2名を除く32名の議員で構成する決算特別委員会を設置し、4つの常任委員会（総務、文教福祉、経済民生、建設水道）と複合市民施設に関する調査特別委員会を単位とする各分科会において、令和3年度の決算を審査しました。

その後の本会議において、令和3年度予算は認定されました。

令和3年度の決算のあらまははこちらをご覧ください。

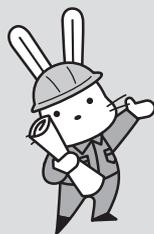


複合市民施設に関する調査特別委員会

定例会議最終日に（仮称）市民センターの建設本体や電気設備など、工事請負契約の議案4件を審査し、その後の本会議で可決しました。

今回可決した工事請負契約では、令和6年9月30日までを工期とし、いよいよ建設工事が開始されます。

また、令和3年度の関連予算の決算についても審査し、決算のとおり認定すべきものであることを確認いたしました。



(仮称)市民センター イメージパース

表紙写真の正解は「^{かいこ}蚕の繭^{まゆ}」 ※写真は加工しています。

今回の市議会だよりでは、福島市の歴史文化を振興しようと、養蚕文化として表紙の写真上段に繭、中段左から餌となる桑の畑、給桑、飼育の様子、下段左から繭をお湯に浸して引っ張るようにして糸を取る工程、機織りをする様子を掲載いたしました。

くわしくは、こちらからご覧いただけます。→



行財政



財政健全化

判断比率
尾形 武



Q 今後の健全化判断比率の見通しは。

A 令和5年度から9年度までの中期財政収支の見通しを試算したところ、福島駅前交流・集客拠点施設整備をはじめとする大規模事業が本格化するほか、学校施設や市営住宅などの長寿命化・更新などに取り組みが必要があり、投資的経費およびその財源となる市債の発行が高水準で推移するものと見込んでいる。実質公債費比率は上昇が続き、令和9年度には、単年度で6.4%、3カ年平均で5.8%となる見通し。また、今回の試算に組み込めていない事業もあり、試算以上に上昇する可能性がある。

そのため、自主財源の確保、事業の重点化、事務の効率化など賢い支出を徹底し、国・県補助金や有利な市債の活用など財源確保を工夫し、持続可能な財政運営に努める。

その他の主な質問

- 小中学校統廃合による生徒の通学
- 農業生産・出荷資材高騰対策
- 地域生活基盤整備事業の市道除草

くらし・安全



内水による浸水

被害箇所の改善
根本 雅昭



Q 側溝や下水道の水位をIoT水位計などにより常時モニタリングすることで正確に把握し、得られた情報と降水量などの気象データとの相関などを的確に分析する必要があるのでは。

A 減災・水防対策として、IoTを活用した災害情報対策オペレーションシステムや祓川水位警戒メール配信サービスなどが導入されている。

下水道の雨水排水ポンプ場では、水位計や雨量データなどと連動した排水運転をしている。

降雨データの相関関係についての分析は重要であり、今後もIoTを活用した効果的な雨水管理について研究していく。

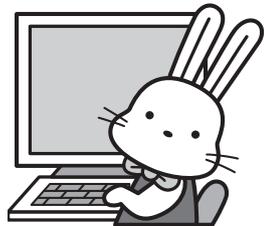
その他の主な質問

- 新型コロナウイルス感染症の陽性者・濃厚接触者への対応
 - デジタル推進者会議
 - NFT（非代替性トークン）の活用
- ※解説を参照

解説

NFTとは？

インターネット上のデジタル作品などが複製されたのではなくオリジナルだと証明する技術。



産業・経済



くだもの

消費拡大の推進
羽田 房男



Q これまでの販売促進・拡大と消費拡大に向けた事業の効果は。

A 全国の重点消費地で市産くだもの安全性や質の高さなど、販売促進のPRを実施したことにより、市産くだもの評価が向上し市場におけるシェアの確保や価格上昇にも寄与したものと捉えている。

また、原発事故に起因する風評払拭と福島のくだものファン拡大にも努め、今年2月に消費者庁が実施した、風評被害に関する消費者意識の実態調査では、放射性物質を理由に福島県産の購入をためらう人の割合が6.5%とこれまでの最小値となるなど風評払拭においても着実に効果が表れている。

その他の主な質問

- 街路灯のLED化推進
- ごみ減量大作戦の成果
- 街路樹の安全管理

果樹農家



に対する振興策

石原 洋三郎



Q 農業産出額回復に向けた今後の果樹農家に対する振興策は。

A 農業産出額の増加には生産体制を整える必要があり、担い手の確保や、効率的な営農に向けた農地の集積、スマート農業の導入などを促進する。

また、PR事業の推進、観光事業との連携、新たな販路の活用により福島の果樹イメージやブランド力の向上、販売量、販売価格の上昇に努め、農業産出額の増加に努める。

その他の主な質問

- サル被害の軽減策
- 畜産の飼料物価高対策
- 道の駅の経営方針

一般質問とは？

議員が、市民の皆さんの生活にかかわる身近な市政の課題に対して質問を行います。その中から質問および答弁の要旨を1件、その他の主な質問項目を3件掲載しています。

環境・いみ

ごみ処理

有料化問題

小熊 省三



Q 有料化によって不法投棄が増えるのでは。

A 環境省が令和4年3月に改訂した一般廃棄物処理有料化の手引きでは、有料化を導入した自治体へのアンケート調査により、有料化の導入により不法投棄が増えたと回答した自治体が36%という結果が出ており、一部自治体ではそうした傾向が見られている。

その他の主な質問

- スズメバチ対策防護服の貸し出し
- 生活保護のあらましの周知
- 農業の肥料原料の高騰対策



ソーラー発電と 景観眺望保全

六戸 一照



Q あづま小富士第1発電所に隣接し、新たなソーラー発電所設置の諸手続きが進められている。今なら、吾妻スカイラインからの景観眺望の破壊も半分にとどまる。このような大規模開発に対して市の意見を表明する場はないのか。

A 最近の大規模開発に伴う環境影響評価の中で、豊かな自然と魅力ある景観は次世代に守り継ぐべき大切な宝で、自然環境に修復不可能な影響を与えることは容認しない旨の意見を提出している。

今後、市民の理解を得られない大規模開発には、法令に基づき意見する場、そのほかあらゆる機会を通じて、反対の意思を示していく。

その他の主な質問

- 公共施設の指定管理
- 四季の里の駐車場台数
- 地域の気候風土に合った野菜やくだものの奨励



生ごみの減量化 と堆肥化

佐原 真紀



Q 一般家庭や事業所から排出される生ごみを堆肥化し農業などに活用するべきでは。

A 生ごみ処理容器的購入助成事業やダンボールコンポスト活用事業に取り組んできており、今後も継続していきたい。

農業に活用する場合は、事業の採算性や施設用地の確保、堆肥の品質管理、販売ルートの確保などの課題があるが、福祉施設などにおける利用など可能性を探っていく。

その他の主な質問

- ごみ処理有料化
- 保育施設における使用済み紙おむつの処理
- 食品の放射性物質の検出状況と出荷制限解除

福祉・健康

福島駅東口の 指定喫煙所



山田 裕



Q 通学、通勤時には混雑する場所であり、東口指定喫煙所は撤去すべきでは。

A 東口指定喫煙所は、移設後1カ月が経過し、巡回指導時の駅前広場内の吸い殻や指導件数は減少している。

信号機や駅前広場から距離があり歩行者への受動喫煙の影響がほとんど及ばない場所であること、利用しやすい場所であることから、受動喫煙防止重点区域内での望まない受動喫煙を防止し、市民の健康を守るため、現在の場所が適切と捉えており撤去する考えはない。

その他の主な質問

- 果樹盗難対策
- 世界平和統一家庭連合（旧統一協会）と市の関わり
- 安倍元首相の国葬への市の対応

障がい者手帳の デジタル化

後藤 善次



Q 障がい者手帳デジタル化への市の所見は。

A 国で障がい者手帳とマイナンバーカードの一体化が検討されていることから、各種情報が連携され、障がい者に対する手続きの簡素化やサービス向上につながると考える。今後の国の動向を注視し対応していく。

その他の主な質問

- 男性トイレへのサニタリーボックス（汚物入れ）設置
- 不登校特例校の設置推進
- 18歳成人時代の成人式

各議員の氏名の下にある二次元バーコードから市議会 HP の録画映像をご覧ください。（公開期間は11月末日まで）
12月以降は会議録をご覧ください。

会議録はこちらから→





動物愛護事業

二階堂 利枝



Q 8月から募集が始まった動物愛護ボランティアの目的と登録要件は。

A 犬や猫などを家族の一員として飼育される方が増えているが、やむを得ない事情から保健所で引取る犬猫もあり、そのような犬猫が新しい家族と幸せに暮らすことができるまでのサポート、災害発生時の備えとして、動物愛護活動の推進に協力できる体制を整えることを目的としてボランティアを募集している。

登録要件は、動物を支援するボランティアとして活動する意欲があり20歳以上であること、動物の適正飼育について知識を有するなど。

その他の主な質問

- 多頭飼育崩壊の問題
- 包括的支援体制整備事業の課題
- ふるさと納税の今後の展開

まちづくり



高齢者の生活を

支える施策
萩原 太郎



Q 公共交通空白地域の対応策は。

A 今年度策定する地域公共交通計画

面に交通空白地域解消に向けた方針を位置づける予定であり、地域の暮らしに根差した利用しやすい移動手段の維持、確保を図る。

現在、吾妻地区で、地域が独自に運営するボランティア交通が一定の成果を上げており、こうした新たな交通手段確保の取り組みの一つのモデルケースとしながら、各地域の実情に合った持続可能な移動手段を検討していく。

また、地域が自らつくり上げる地域交通への支援を積極的に検討する。

その他の主な質問

- 耕作環境の整備
- 福島県沖地震による家屋解体
- 防災対策での屋外スピーカー



松川スマート

インターの改良
渡辺 敏彦



Q 改良に向けて市としての今後の取り組み、意気込みは。

A 車長12mへの改良は、大型車が通行可能となり、観光振興や物流機能の強化が図られるなど、松川地区や周辺地域に多くの整備効果が見込まれる。

今後、関係機関に対し強く働きかけ、市としても積極的に協力しながら、早期実現に向けて取り組む。

その他の主な質問

- 有害鳥獣駆除対策
- 生ごみ・剪定枝・草を原材料とした堆肥センターの設置
- 遊休農地の現状と対策

教育・文化



学校給食

佐々木 優



Q 学校給食センターの大規模化、自校給食校が廃止される方針が出されているが、今後の方針を地域住民や保護者に周知し対話すべきでは。

A 学校給食が将来にわたり継続的に実施できるよう、令和3年3月に福島市学校給食長期計画2021を策定し、この計画に基づき、栄養教諭などの未配置の単独給食実施校について、センター給食への移行をすすめている。

現在、新学校給食センターの運営事業者の選定手続きを進めており、決定した後、センター化、統合の対象となる学校とも協議しながら、保護者などへ丁寧の説明していく。

その他の主な質問

- パートナーシップ制度の導入
- 特別障害者手当の周知
- 新型コロナウイルス後遺症の相談窓口



学校図書館

司書の配置
丹治 誠



Q 国の第6次学校図書館図書整備等5カ年計画で配置目標が小中学校の概ね13校に1名となっている。学校図書館司書を増員すべきでは。

A 学校司書の配置は、中学校区ごとに1名を目安に20名の学校司書を配置している。

第6次学校図書館図書整備等5カ年計画では、学校司書の専門性がより発揮できるようさらなる配置拡充を図るとしていることから、現在の配置のもと、事業の成果や勤務環境をはじめとした諸課題などを把握するとともに、新たにモデル事業として、1人1台タブレットを活用したオンラインによる図書支援のための相談業務を進める。さらに、研修機会の充実により資質向上にも努め、より効果的に学校司書が活用されるよう検証していく。

その他の主な質問

- ごみ処理の啓発ツール
- 小鳥の森開園40周年記念事業
- プラスチックごみ



常任委員会・決算特別委員会分科会

※各常任委員会および分科会に付託された議案審査の主な内容を紹介します。

総務

◆工事請負契約の件 清水支所建替工事

新しい清水支所を現支所南側に敷地を拡張し木造平屋建の構造で建築する。

地域からの要望により、会議室を避難所としても活用できることとし、また、非常用発電、太陽光発電および蓄電池などを設置しているのが特徴となっている。

今後のスケジュールは、令和4年度からの2カ年で建築本体工事および各種設備工事などを行い、令和5年度末に開庁を予定している。

また、令和6年度に現支所を解体し、跡地については駐車場としての整備を予定している。

主な質疑と答弁

問：本市の大規模な公共施設として初の木造建築となるが、その根拠・コンセプトについて

答：現在、国や県においては、木材利用を促進している。その中で、本市においても、耐久性などに支障がないことを前提に新しい清水支所の建設に県産材を使用し、その利活用を図っていくこととした。

文教福祉

◆新型コロナウイルスワクチン接種・インフルエンザ予防接種事業

新型コロナウイルスのオミクロン株対応のワクチン接種の実施に係る必要な費用を補正し、円滑な接種を実施する。また、インフルエンザの同時流行を回避するため、子どもと妊婦のインフルエンザ予防接種費用を1回あたり2,500円助成する。

- オミクロン株対応ワクチン接種対象者
約249,000人(初回接種完了の12歳以上の方)
- インフルエンザ予防接種助成対象者
延べ42,000人(生後6か月から18歳以下の方、妊婦)

主な質疑と答弁

問：オミクロン株対応ワクチンの接種券の発送方法について

答：3回目接種が完了しているが、今まで4回目の対象者でなかった18歳から59歳までの方が新たに対象となり、接種間隔に合わせて、接種券を順次発送する。なお、既に3回目、4回目の接種券を持っている場合は、それにより接種が可能。

経済民生

◆ふくしまシティハーフマラソン事業

福島市の魅力を全国に発信することで、スポーツ文化の醸成、地域経済の活性化や交流人口の拡大を図るとともに、パラスポーツの推進による共生社会の実現に寄与することを目的に開催する。

令和5年5月21日(日)の初回大会開催に向け、準備を進めるための費用を追加する。

○競技種目

- ①ハーフマラソン
- ②10km
- ③車いす【1.5km】
- ④ファンラン【3km】(子どもと保護者のペア)

○参加定員 5,000人程度(全競技種目の合計)



主な質疑と答弁

問：ふくしまシティハーフマラソンの魅力は

答：市街地を走るとともに自然も感じながら走れるコースとなっている。また、エイドステーションやメイン会場周辺で福島の食を味わえることが特色であり魅力。

建設水道

◆交通・運輸事業者支援事業

コロナ禍の長期化や原油・物価高騰などの影響を受け、厳しい経営環境にある交通・運輸事業者に対し、県が実施する事業継続に必要な経費の一部支援について市独自に上乗せ支援する。

対象者は、福島市内に本社または営業所があり令和4年9月1日時点で営業実績が3か月以上ある交通・運輸事業者で、自動車車検証の使用の本拠の位置が福島市内の車両にかかる年間の車両維持経費(点検整備費用・保険料など)が対象経費となる。

主な質疑と答弁

問：支援額を車両区分ごとの定額としている理由は

答：業態や車両の使い方は事業所によって様々で燃料費の算出が難しい一方、車両維持経費がかかることは同じであり、県支援が定額のため、市が上乗せすることで支援していきたい。

～議案等の審議結果～

各議案の概要や資料はこちらからご覧ください。



7月22日緊急会議

〔市長提出議案〕

区分	件名	結果
4年度補正予算	一般会計	○

9月定例会議

〔市長提出議案〕

区分	件名	結果
4年度補正予算	一般会計、水道事業会計、介護保険事業費特別会計	○
3年度決算案件	各会計歳入歳出決算認定、水道事業会計決算認定及び剰余金処分、下水道事業会計決算認定及び剰余金処分、農業集落排水事業会計決算認定	○
条例制定	地方公務員法等の一部改正に伴う関係条例の整備に関する条例 職員の高齢職員部分休業に関する条例	○
条例改正	職員の育児休業等に関する条例 職員の退職手当に関する条例 地方活力向上地域における固定資産税の課税免除及び不均一課税に関する条例 手数料条例 市立学校条例	○
人事	教育委員会教育長任命 教育委員会委員任命 公平委員会委員選任 人権擁護委員候補者推薦	○
工事請負契約	清水支所建替工事 建築本体、電気設備 余目小学校屋内運動場改築事業 建築本体工事 渡利中学校屋内運動場改築事業 建築本体工事 (仮称)市民センター整備事業 本体建築、電気設備、空気調和設備、給排水衛生設備工事 ふくしま支援学校校舎等改築事業 屋内運動場改築工事(建築)	○
財産取得	除雪グレーダ、Webフィルタリングソフト	○
その他	市道路線の認定及び廃止	○

〔委員会、議員提出議案〕

区分	件名	結果
意見書	オンライン診療の推進を求める意見書 有害鳥獣対策のさらなる推進を求める意見書	○

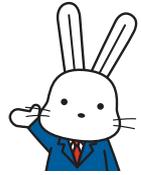
〔陳情〕

区分	件名	結果
陳情	子どものために配置基準引き上げによる保育士増員を求める意見書提出方について	×
	福島市公立夜間中学の広報を更に充実させるよう求めることについて	○
	福島市公立夜間中学の目指す姿の指針に関することについて	○
	福島市公立夜間中学に歩行困難な生徒も通えるよう求めることについて	○
	学校図書館整備のための予算化に関することについて	○
	ふくしまスカイパークの委託管理に関することについて	×

令和4年秋季 議会報告会・意見交換会を開催します

開催日	開催時間	会場
11月7日(月)	午後2時～3時	飯坂学習センター 2階大会議室
11月8日(火)	午後2時～3時	吾妻学習センター 2階研修室
11月10日(木)	午後2時～3時	飯野学習センター 2階ホール (エレベーターがございません)
11月11日(金)	午後2時～3時	渡利学習センター 2階講義室

- 事前申し込みは不要ですので、ご都合のよい会場へお気軽にお越しください。
- 議会報告会
6月から9月までに開催された議会の内容をお知らせいたします。
- 意見交換会
テーマは設けず市政全般に対するご意見をお聞きます。
- 新型コロナウイルス感染症対策として、必ずマスク(不織布マスクを推奨)を着用願います。
- 新型コロナウイルス感染症の状況により中止になる場合があります。
詳しくは市議会ホームページをご覧ください。



緊急会議を開催 速やかに予算などを審議

7月22日、緊急会議を開催し、緊急経済対策や降ひょう被害を受けた果樹生産者等への支援第2弾、マイナポイント申し込みサポート体制の拡充などを行うための補正予算などの審査を行いました。

緊急会議で可決された予算による主な事業

- 非課税世帯への生活支援
- ひょう害特別対策第2弾
- マイナポイント申し込み支援窓口の拡充



市では降ひょう被害生産者への支援を呼び掛けるサイトを開設しています。詳しくはこちらからご覧ください。

12月定例会議開催予定(12月1日～12月16日)

日	月	火	水	木	金	土
				1 本会議 (開会)	2	3
4	5	6	7	8	9	10
			本会議(一般質問)			
11	12	13	14	15	16	17
	本会議 (一般質問)	常任委員会			本会議 (採決等)	

- ◆本会議、委員会ともどなたでも傍聴いただけます。
委員会の傍聴など詳しくはホームページをご覧ください。
- ◆12月定例会議で審議する請願・陳情の締め切りは、12月2日(金)午前11時です。

◆市議会広報に関するご意見をお寄せください。

〒960-8601 福島市五老内町3番1号
電話 024-525-3776
FAX 024-534-2520
福島市議会 広報委員会あて

◆市議会ホームページをご覧ください。

<https://www.city.fukushima.fukushima.jp/gi-soumu/shise/shigikai/>

発行：福島市議会
編集：広報委員会

